

認知心理学 I

科目ナンバリング CGS-101

選択 2単位

實吉 綾子

1. 授業の概要(ねらい)

世界は膨大な情報を私たちに与え、私たちは多くの方略を用いてこの複雑な世界を効率よく認識している。このような、普段意識することなく当たり前に行われている認識の仕組みを探るのが認知心理学である。我々はどうにして友人の顔を見分け、音楽に心を打たれ、いい匂いに誘われ、スムーズに運動しているのだろうか。認知心理学Iでは、視覚、聴覚など基本的な感覚から得た情報はどのように認識され記憶されるのか。またその情報に基づいていかに複雑な意思決定を行っていくのかなど、認知心理学の基本的な内容を紹介していく。授業内では様々な実験のデモンストレーションを体験してもらうので、自らの”身体”を通して世界を認識する面白さと不思議さを味わってほしい。

2. 授業の到達目標

認知心理学の基本的なトピックについての知識を修得し、日常の事柄とも結びつけて説明することができる。

3. 成績評価の方法および基準

中間・期末試験で評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

使用しない

参考文献

『認知心理学-知のアーキテクチャを探る』 有斐閣アルマ

『認知心理学』 有斐閣

5. 準備学修の内容

LMSを用いて授業前に語句説明の課題を出すので、授業前に参考書等で調べて回答すること。

参考文献や授業内で紹介する文献、授業のスライドに目を通し、必ず授業内容を復習すること。

6. その他履修上の注意事項

授業では毎回リアクションペーパーを提出してもらう。質問など積極的に行ってほしい。

受講希望者が多数の場合は抽選を行う。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション:認知心理学とはなにかを学ぶ
- 【第2回】 認知心理学の誕生:認知心理学の歴史を学ぶ
- 【第3回】 知覚から認知へ:知覚心理学の概要を学ぶ
- 【第4回】 視覚認知:視覚情報の認識を学ぶ(1)
- 【第5回】 視覚認知:視覚情報の認識を学ぶ(2)
- 【第6回】 聴覚認知:聴覚情報の認識を学ぶ
- 【第7回】 注意:聴覚的注意と視覚的注意を学ぶ
- 【第8回】 中間試験(小テスト)と解説
- 【第9回】 表象:心的イメージの操作を学ぶ
- 【第10回】 記憶:覚えて思い出すことの仕組みを学ぶ
- 【第11回】 言語:言語と認知心理学を学ぶ
- 【第12回】 思考:問題解決と推論を学ぶ
- 【第13回】 認知の発達:乳幼児の認知心理学を学ぶ
- 【第14回】 期末試験と解説
- 【第15回】 認知心理学と脳:これからの認知心理学を考える(オンライン)